

推進委員会表彰団体の紹介



株式会社スリーエス
株式会社スリーエスは、常駐警備を専業とした警備会社です。社内での朝礼や会議などで二セ電話詐欺の手口、現状を学んで情報を共有し、社員の意識づけを行っています。その結果、社員が巡回中に携帯電話を使用しながらATMを操作している高齢者に気づいて声をかけ、二セ電話詐欺の被害を阻止しました。この社員は別の日にも二セ電話詐欺を阻止して、二セ電話気づかせマイスターに認定されています。今後も、ATMを利用している高齢者を中心に、積極的な声かけを継続していきます。



大牟田警察署 少年補導員連絡会
大牟田警察署少年補導員連絡会は、平成27年に大牟田警察署と二セ電話詐欺撲滅に関する協定を締結しています。年金支給日には大牟田警察署と協働して、大型商業施設のATMコーナーなどで啓発活動を行っています。少年補導員は地域で活動していることが多く、住民から「不審なハガキが届いた」「不審な電話がかかってきた」等の相談を受けたら警察署に情報提供しています。今後も、大牟田警察署と連携してこれまでの活動を続けていきます。



西日本シティ銀行 三ヶ森支店
西日本シティ銀行三ヶ森支店では、利用者に高齢者が多いことから、出金時の聞き取りやATMコーナーの巡回、声かけを積極的に行っています。行員それぞれに二セ電話詐欺に対する危機感、防犯意識が定着しており、これまでに複数の行員が二セ電話詐欺を阻止し、中には二セ電話気づかせマイスターに認定された方もいます。今後も、管轄の警察署と連携を図りながら、行員一同二セ電話詐欺防止に向けた活動を地道に継続していきます。



福岡銀行 筑後支店
福岡銀行筑後支店では、行員に対して二セ電話詐欺の現状や手口の教養を行い、顧客には積極的に声をかけています。実際に、高齢者の振込をしようとした高齢者から振込理由を聞いて、融資保証金詐欺の被害を阻止しました。高齢者施設で二セ電話詐欺から身を守るセミナーを開催したり、金融機関防犯研修会を開催したり、様々な取組を行っています。今後も、行員への教養と顧客への声かけを継続して行い、二セ電話詐欺被害防止に取り組んでいきます。



大牟田地区金融機関 防犯連絡協議会
大牟田地区金融機関防犯連絡協議会は大牟田地区の金融機関で構成される団体です。年金支給日には各金融機関の持ち回りでキャンペーンを実施しています。ラジオや広報CMを作成したり、協議会名でのチラシや啓発物を作成したりして、二セ電話詐欺に関する広報啓発活動に力を入れています。協議会会員がそれぞれ二セ電話詐欺に関する知識を持ち、店舗での声かけや顧客の対応に役立てており、複数の会員が二セ電話詐欺の被害を阻止しています。今後、大型商業施設にデジタルサイネージを設置し、二セ電話詐欺に関する注意喚起を呼びかける予定です。



二セ電話 気づかせ隊通信 第9号

発行・編集
福岡県警察本部生活安全総務課
〒812-8576 福岡市博多区幸公園7番7号
TEL:092(641)4141 (内線3025, 3044)
ホームページ: <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

二セ電話詐欺の被害状況と阻止状況

福岡県の二セ電話詐欺の被害状況

(平成29年10月末)

認知件数 **489件** 被害額 **8億7,169万円**
前年同期比+208件 前年同期比+3億3,062万円
※認知件数は約7割増加 ※被害額は約6割増加

(平成29年10月末)

福岡県の二セ電話詐欺の阻止状況

阻止とは…銀行の窓口やATM、コンビニエンスストア等で、被害者への声かけなどにより被害を未然に防止したものを指します。



阻止好事例

○金融機関職員による阻止

被害者方の固定電話に親族を名乗る男から「病院でバッグをなくした。中に小切手が入っていた。300万円貸してほしい。」との電話があり、この話を信じた被害者は金融機関へ向かいしました。金融機関の職員は、被害者が高額な現金を引き出そうとしたことから理由を尋ね、二セ電話詐欺を疑って出金を保留し、親族への事実確認をするよう促して一旦、帰宅させました。その後、職員が心配して被害者宅へ行くと、被害者方の固定電話に犯人から電話がかかってきました。職員が電話を代わって相手を追及すると電話が切れたので、二セ電話詐欺を疑い、その親族に連絡を取って、バッグをなくした事実がないことを確認して被害を阻止しました。

○コンビニ店員(アルバイトの高校生)による阻止

被害者の携帯電話に「会員登録の未納料金が発生している。」とのメールが届き、記載された電話番号に連絡すると「コンビニの端末を操作し、レシートをレジに持って行ってギフト券を購入するように。」と指示されました。店員は、被害者が携帯電話で話しながらマルチメディア端末を操作して、ギフト券を購入しようとしたことから、不審に思って、被害者に声をかけて購入理由などを尋ね、架空請求詐欺の手口であることに気づかせて購入をやめさせ、被害を阻止しました。



被害事例

オレオレ詐欺

被害者方の固定電話に義理の息子を名乗る男から「のどにポリーブができた。病院に行った時にカバンを置き忘れて、その中に取り先に渡す予定だった小切手や財布、通帳等を入れていた。明日お金を渡さないと大変なことになるのでお金を用意して欲しい。」「上司の息子が受け取りに行くので渡して欲しい。」と電話があり、その後自宅を訪問してきた男に現金を手渡しました。



架空請求詐欺

被害者方の固定電話に市役所の職員を名乗る男から「健康保険の還付金がある。」という電話があり、その後、銀行の行員を名乗る男から「確認のため、暗証番号を教えてください。あなたのキャッシュカードは使えないので、新しいカードと交換する。あなたの家の前で行員を待たせている。」と電話がありました。

被害者が家の外に出ると男が立っていたので、この男にキャッシュカード1枚を手渡しました。



被害防止対策

- ☆役所の職員を名乗れば役所に、銀行員を名乗れば銀行に、親族を名乗ればその親族に、一旦電話を切って確認しましょう。
- ☆キャッシュカードを受け取り、すぐに現金を引き出す手口が急増しています!!
- ☆銀行や公的機関の職員が暗証番号を尋ねることはありません。
- ☆自分の知らない人に現金やキャッシュカードを渡さないようにしましょう。



被害かも?の着眼点

★現金が必要な理由を確認する

理由や態度に不自然な点はありませんか? 犯人は被害者に現金を用意させる際、「リフォーム代」や「入院費」など嘘の理由で現金を引き出すよう指示します。

★本人に確認する

被害者は電話の相手が息子や親族本人だと信じています。犯人から新しい電話番号を教えられていたとしても、元々知っている電話番号にかけてみて、起きているトラブルが事実かどうか確認しましょう。



★電子マネーのこと知ってる?

電子マネーカードがどれか分からない、使い方が分からないのに、電子マネーカードを購入していませんか?

★電子マネーを購入する目的は?

有料サイトなどの未納料金ではありませんか? 目的を言いたがらない場合や、目的の割に高額である場合も注意が必要です。

★携帯電話で通話中?

購入してすぐ誰かに電話していませんか? 犯人の目的は、電子マネーカードの裏面に記載された番号です。電話でカードの番号を伝えるよう、指示しています。

被害事例や阻止のポイントを確認して自分自身や周りの人が被害に遭わないよう注意してください!!

**困ったときは110番
または最寄りの警察署に連絡を!**



福岡銀行によるATMの振込利用制限

福岡銀行では、平成29年11月13日から、ATMでの振込利用制限を開始しました。

70歳以上で3年以上ATMでの振込実績のない人を対象に、ATMでの振込ができないようにしてATMの操作に不慣れな方が、還付金詐欺などの被害に遭わないようにするための取組です。

同日、この取組への理解と周知のため、福岡銀行天神町支店の前でキャンペーンを行いました。



詐欺対策に様々な啓発物を作成しています!!

電子マネー型詐欺啓発用収納袋

コンビニ店員の呼びかけと受け取った被害者の気づきのきっかけになっています。



足元チェックシート(床面用)

ATMに並んでいる人の声かけのきっかけになっています。



迷惑電話防止機能付き電話機が二セ電話詐欺の対策に効果的!

迷惑電話番号リストの電話番号を自動で着信拒否

この番号はお受けできません。

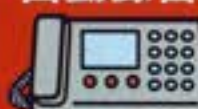
相手に通話を録音することを事前警告

この通話は録音されます。

電話に出る前にアナウンスで注意喚起

迷惑電話にご注意ください。

通話内容を自動録音



県警察が迷惑電話防止機器の貸出事業のモニター調査をした結果、

- 迷惑電話が減った・・・89%
 - 安心感を得られた・・・97%
 - 被害防止に効果がある・・・98%
 - 親戚や知人に紹介したい・・・94%
- (平成28年実績) と効果があるとの評価を受けました。

家電販売店で購入できます。ぜひ、御検討ください。

電話でお金はすべて詐欺! すぐに相談・110番!